

参考

- 参考①：輸出主要国の各国事情
参考②：JETROのご提供できる情報、サービス

- 中～高所得層向け小売店：ハラールと非ハラールが明確に区分されている
- 低所得層向け小売店：非ハラールの品は販売されていないため、売場の区別なし（マレー系向けの販売構成）

非ハラールコーナー



豚肉や豚肉由来の成分、アルコールが明らかに含まれている製品を販売

それ以外コーナー



ハラール認証マークがある商品とない商品が混在

■ 飲食店のハラール認証取得はカジュアルチェーン店が中心。

	レストランの種類	提供メニュー例	客層	ハラール認証の捉え方
伝統的 インド ネシ ア 料理	①大衆向け料理店 (簡易食堂、小規模 パダン飯屋)	伝統的ファストフード、 一品家庭料理	低所得者層～中間層	認証取得する店はほとんどない。
	②本格高級料理店	国内郷土料理 (ジャ ワ、メナド、スダ料 理)	中間層～富裕層	原則的に、アルコール飲料、豚肉は 提供しない。 →あえて費用と手間のかかる認証取 得の効果はない。
	③カジュアル料理店 (ファストフード、ファミ レス、カフェ)	ハンバーガー、フライドチ キン	中間層	<u>客層は広く、客側は「価格的には手 が届くが、食材が不明」な外国料理 に警戒感。</u> →対応策として認証取得。
外国 料理	④本格料理店	日本、フランス、イタリア、 中華料理	中間層～富裕層	アルコール飲料を提供する店が多い。 <u>豚肉を使用しない店が多い。</u> 客側もあまり認証に固執しない。

参考①：輸出主要国の各国事情

【UAE】小売・非ハラール食品は特定売り場に限定

- 消費者はハラールロゴの有無にかかわらず、「国内で生産・流通・販売されている食品はすべてハラール」と考えている。
- UAEなどGCCの一部諸国では、豚肉や動物性原料を含む食品、アルコール飲料は特定消費者（外国人労働者、観光客）向けに特定コーナーで販売。販売員もノンムスリム。



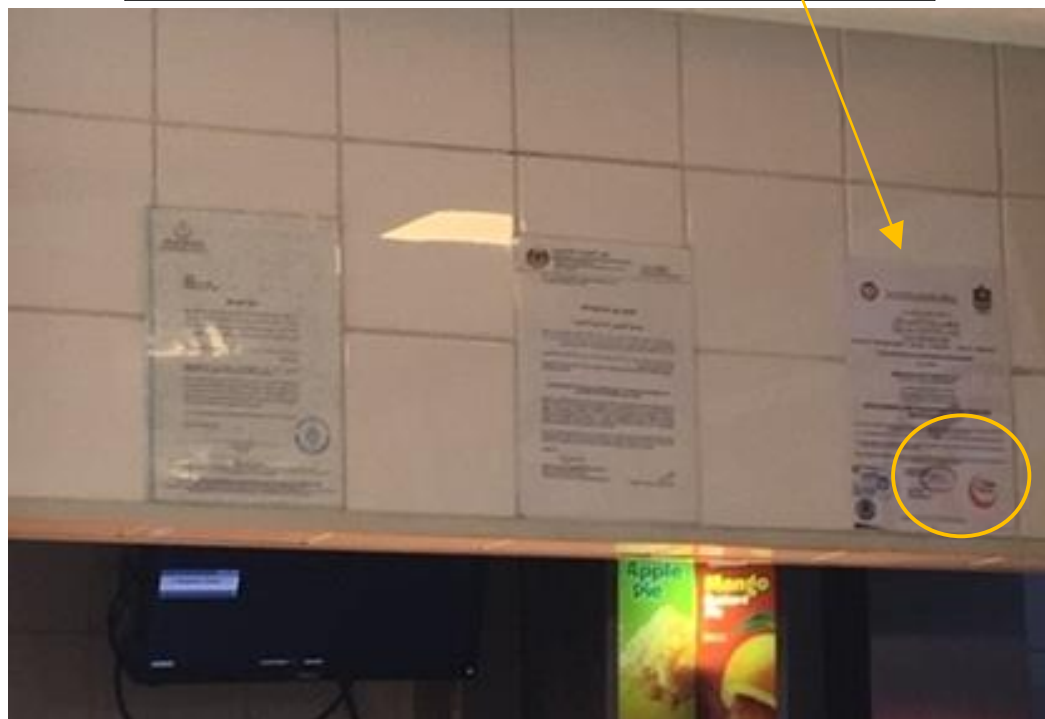
〔出所〕ジェトロ「日本産農林水産物・食品輸出に向けたハラール調査報告書」（2014年5月）
 ジェトロ「主要国におけるハラール関連制度・市場動向－農林水産物・食品の輸出に向けて－」（2016年3月）

- 何の表示もなければ原則「ハラール」。
- グローバル展開のファストフードチェーンなどはハラール認証取得、ロゴ表示も
- 外国人向けにアルコール飲料を提供するレストラン・ホテルも多いが、酒類の輸入・販売は免許制でドバイの場合、ドバイ警察庁が管理。

UAE (ESMA) のハラールロゴ



店舗内に掲示されたハラール証明書



- 食品購入は「見た目」と「量」重視、保守的で質にこだわり少ない。
- 味の嗜好のベースは「肉・乳製品、濃い味」好み。甘いものも人気。一方で生活習慣病が増加、健康志向の高まりも。
- ラーメンは人気で店舗は増加傾向。抹茶を「使った」商品も人気だが理解度はまだまだ。

ラーメン専門店も増加（ドバイ）



「抹茶スムージー」



【サウジアラビア】市場の食品は原則「ハラール」

- 消費者はハラールロゴの有無にかかわらず、「国内で生産・流通・販売されている食品はすべてハラール」と考えている。
- 豚肉、アルコール飲料は全世界から輸入禁止。



販売地：サウジアラビア



販売地：マレーシア

ジェトロのご提供できる情報、サービス

① 農水産物・食品の輸出支援ポータル (日本からの輸出に関する制度情報、無料)



農林水産物・食品の輸出にかかる
最新の規制、現地情報、イベント
情報を一度に把握

<https://www.jetro.go.jp/agriportal/>



日本からの輸出に関する制度

このページを印刷する

日本から農林水産物・食品を輸出するにあたり、各国・地域の輸入に関する規制情報、品目・国・地域、項目ごとに詳しくご紹介します。
ご覧になりたい国、アンケート、お問い合わせ（営業時間：月18時）をご覧ください。



「どこ」に「何」を輸出したいか、
各国の輸入規制、手続きの情報を更新。

<https://www.jetro.go.jp/industry/foods/exportguide/>



②食品市場の基礎情報（無料）

■国・地域別マーケティング基礎情報

- ・インドネシア
- ・マレーシア
- ・ブルネイ
- ・アラブ首長国連邦（UAE）
- ・サウジアラビア
- ・トルコ

■品目別現地市場価格調査

- ・クアラルンプール

人口や輸出額などの基礎的データ、制度的制約、商流の特徴、味覚・嗜好の特徴など31カ国・地域の基本的な情報をコンパクトにまとめて毎年更新。



海外ミニ調査サービス（有料）

■ お客様に代わってワンポイント情報収集をサポート：4つのメニュー

<p>企業リストアップ</p>  <p>輸出入や販売代理店、製造委託等のパートナー候補となりうる現地企業を10社リストアップいたします。</p> 	<p>現地法令等検索</p>  <p>ご指定の法律や政令等の原文を検索いたします。（現地語の翻訳はいたしません）</p> 	<p>統計資料検索</p>  <p>公的機関等が公表している輸出入や生産統計などを検索いたします。（現地語の翻訳はいたしません）</p> 	<p>店頭小売価格調査</p>  <p>現地のスーパーマーケット等の小売店で販売されている商品の価格を調べます。</p> 
--	--	--	--

例：マレーシアのサプリメント輸入・卸業者
UAEのスナック菓子の輸入・卸業者

ビジネスの参考とするための簡単な調査、
海外出張して現地調査するまでもないが、
ちょっと知りたいワンポイント情報を
世界約70カ所の海外ネットワークで代わりにお調べします。
https://www.jetro.go.jp/services/quick_info/



海外コーディネーターによる輸出相談サービス (無料、国・地域限定)

■ Eメール相談：

現地の最新トレンドや売れ筋商品、競合品販売状況、現地の商習慣の違いなどを調査。

■ オンラインブリーフィング：

「現地の感覚・目線」に基づく情報をWeb面談でご提供。

ジェトロが海外に配置する農林水産・食品分野の専門家（海外コーディネーター）が、Eメール相談、ブリーフィングを無料で実施。

<https://www.jetro.go.jp/services/coordinator/>



輸出専門家による個別支援サービス（審査あり、無料）

- 専門家（輸出プロモーター）が輸出戦略の作成から契約締結まで一貫してサポート。

製品には自信があるが、輸出が伸びない

海外見本市に出てみたけれど後が続かない

こんな方にお勧めします

定期的な輸出に結び付かない

農林水産・食品分野の専門家が、お客様の製品や会社の状況にあわせて戦略を策定し、マーケット・バイヤー情報の収集や海外見本市の随行、商談の立会い、最終的には契約締結までお手伝いします。
<https://www.jetro.go.jp/services/export.html>



見本市・商談会（リアル／オンライン）

■リアル：

- ・個別商談会：商品別、国別などの商談会。
- ・年間10～15カ所程度の食品の国際見本市にジャパンパビリオンを設置し、商談をマッチング。

（国内）FOODEX、輸出EXPOなど

（海外）FHM（Food & Hotel Malaysia）、Gulfood（ドバイ）など

■オンライン：通年型と個別開催あり。

- ・通年型：BtoBのマッチングサイトに通年出展（例：Alibaba.com）
- ・個別開催：年間10～15カ所程度の食品の国際見本市にジャパンパビリオンを設置。

ジェトロが主催・共催する展示会・商談会の
一覧はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/tradefair.html>



ご清聴ありがとうございました。

【お問合せ】 ジェトロ神戸

〒651-6591 兵庫県神戸市中央区
浜辺通5-1-14
神戸商工貿易センター4階

078-231-3081



写真：JETRO撮影

【免責条項】

ジェトロは、本資料の記載内容に関して生じた、直接的、間接的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については一切の責任を負いません。

これは、たとえジェトロがかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。